



皆さん、視力低下を感じた時、どんなことを考えますか？  
メガネが合わなくなった？ 乱視が増えた？ 年のせい？ われ  
われ眼科医が言う「視力」とは「矯正視力」、つまり眼鏡や  
コンタクトレンズで矯正した視力のことをさします。みづら  
さもレンズで改善し、矯正視力が良好であれば、あまり大き  
な問題はなりません。レンズを用いても視力が出ない、つま  
り矯正視力が不良な時に、何かの病気の存在が疑われるこ  
とになります。

さて、最近ではテレビ等でも紹介されることもあるのでご  
存知の方もいるかと思いますが、皆さんは日本で一番多い失  
明原因となる目の病気は何かご存知でしょうか？ 今現在、日  
本における失明原因の第1位は緑内障です。緑内障に続いて  
第2位は網膜色素変性、第3位は糖尿病網膜症、そして第4位  
が黄斑変性です。ただ、第2位の網膜色素変性は家族性、遺  
伝性の病気ですからそれを除きますと、日本の3大失明原因  
は、緑内障、糖尿病網膜症、黄斑変性ということになり  
ます。では、それらの病気で、なぜ失明してしまう方がい  
るのでしょうか？ これには大きな要因が二つあります。

失明原因の第一位である緑内障は眼圧（目の圧力）が高  
くなり（ただ本邦では眼圧が高くないのに緑内障になっ  
てしまう、正常眼圧緑内障が多く、眼圧が正常だからとい  
って安心はできません）、視神経が弱ってしまう病気で  
すが、初期は周辺（周り）の視野が狭窄（狭くなる）する  
だけです。自覚症状はほとんどありません。また、眼底（目  
の奥）の網膜（見るため神経の膜）の中心部を「黄斑」と  
いいます（写真1）。ここに光が集まり視力が出るわけ  
ですが、この「黄斑」に異常がばければ、たとえ他の場所  
の網膜に異常（出血や網膜剥離など）があっても視力は  
まです。あまり自覚症状がでません。まず失明してしま  
う一番目の要因は、見ようとするところがみづらくなる、  
つまり、視力が低下するまで病気に気づかないこと  
です。

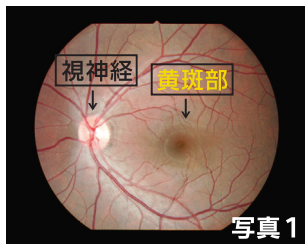


写真1

また眼は二つあります。片方だけに病気がある場合、もう  
片方が見えるため、やはり自覚症状が乏しいことがあり  
ます。片方の目を隠して初めてもう片方が全く見えない！  
と気づく例もしばしばあります。2番目の要因は、片方の  
目がいいと悪い目の異常に気づかないことです。

このような要因で目の病気に気づかないでいるとい  
つの間にか病気が進行し、治療が手遅れ、または不可  
能になり失明してしまうのです。

皆さんも片方ずつ目を隠してみましょ。両方の目、  
ちゃんと見えていますか？ 私は患者さんに見え方チエ  
ックしていただく場合、アムスラーチャート（図1）とい  
うのをよく用います。これは縦横に線が入っているもの  
なのですが、その線がかすんで見えたり、歪んで見え  
たりで異常に気が付くことがあります。外の景色やテレ  
ビ画面などは動き、色、明るさも変化しますので、見  
え方のチェックにはあまりふさわしくありません。特に  
このチャートで「歪む」という症状は網膜のある場所  
の異常を疑う大事な症状です。その「ある場所」とは  
先ほどお話しした「黄斑」です。ここに病気が生じ  
るとまず「歪み」が生じます。病気が進行すると、見  
ようとするところの線がかすんだり、かけたりし、さ  
らに進行すると暗く見えたり、視力の低下をきたして  
きます。この「歪み」という症状は黄斑の病気の特異  
的（その病気に特有）な症状で白内障や緑内障、視  
神経の病気では起きません。

また片方だけが見づらいか、右目も左目も両方が  
みづらいのかも重要です。この場合もやはり片方ずつ  
隠して確認してみてください。もし両方ともみづら  
いのであれば頭蓋内（頭）の病気や高血圧症、糖  
尿病など眼底に影響を及ぼす全身の病気かもしれ  
ません。

このように「視力低下」を診察するうえで、患者  
さんの自覚症状は非常に重要です。当眼科ではまず  
「どのように見づらいのか」をよく聞き、そこから  
目の異常を探っていきます。これからは皆様の  
目の健康を保つためにスタッフ一丸となって、  
しっかり診察、診断し、最適な治療をご提供  
させていただきます。

眼科  
市邊 義章

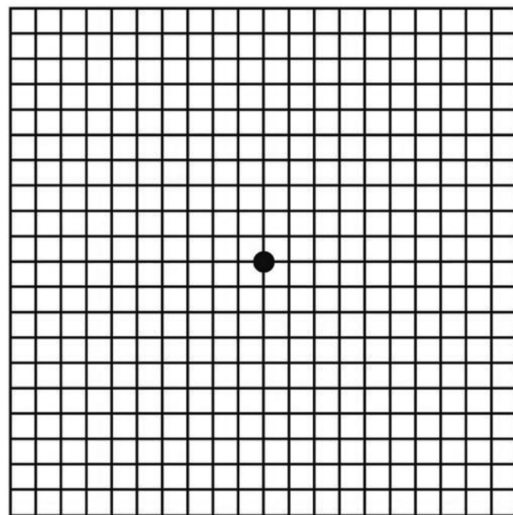


図1



とうめい厚木クリニック

〒243-0034厚木市船子237

TEL.046-229-3377 FAX.046-229-1935

<https://www.tomei.or.jp/clinic/>



予約・お問合せ電話番号

☎ 046-229-1950